

がん専門医に聞く

シリーズ 第1回

富山労災病院

院長 三輪 晃一

2010. 1.1 発行



ーがんとたばこー

がんはなお増加傾向にあり、いまや日本人の2人に1人ががんに罹り、3人に1人ががんで死亡しております。がんの原因は、最近の分子生物学の進歩により、遺伝子の度重なる損傷により細胞の正常な分裂機能に破綻が生じて発生することが明らかになりました。遺伝子の損傷は、大気や食物に含まれる癌原性物質あるいはその前物質によって生じると考えられています。この有害物質の取り込みは、偶発的ではなく、生活習慣の積み重ねで慢性的に加重され、がんが発生すると考えられています。

これとともに、がんは「成人病」から「生活習慣病」へと病因的なカテゴリーが替わってきたのであります。そして、さらに疫学で裏打ちされ、科学的根拠に基づいた予防法が考えられ、推奨されるようになってきているのであります。

富山県は、がん死亡率とくに胃がんは全国ワースト4で、中でも魚津・新川地区がもっとも高い地域です。富山労災病院は5年前に、「がん予防のための市民への提言」として

1) 禁煙 2) 減塩 3) 脂肪摂取の制限 4) 1年に1度の検診の4か条を市民に提言しました。

喫煙が健康に及ぼす影響は、がんだけでなく心臓病や脳卒中などの罹患率や死亡率が高まり、また肺がんの原因として広く知られております。さらに、肺同様にタバコの煙に曝される、近傍の喉頭、口腔・咽頭、食道でのがん発生率も有意に高くなっております。また、胃や膵臓などたばこの煙が直接触れない臓器や、喫煙者の配偶者にも発癌リスクを高めることが報告されており、いまやタバコは“黒”であることには疑いの余地がありません。わが国でも禁煙運動が進められていますが、喫煙権を主張する輩は消えたものの、まだまだ欧米に比べて徹底を欠く恨みがあります。喫煙者がタバコをやめると、10年後の肺がんリスクは喫煙継続者に比べ、1/3-1/2にまで低下し、この脱煙の時期は若いほど有効であるという。欧米の研究では、喫煙はがん全体の30%、特に肺がんの90%の原因と推定されており、禁煙はがん予防の基本で、かつもっとも効果の上がる予防法と考えられているのです。

2月号につづく

ご質問やご相談は地域医療連携室まで、また富山労災病院ホームページもご覧ください♥

発行：独立行政法人労働者健康福祉機構

富山労災病院 地域医療連携室

〒937-0042 魚津市六郎丸 992

Tel : 0765-22-1354

Fax : 0120-935-631 (フリーダイヤル)

富山労災病院からのお知らせ

富山労災病院では終日救急患者の診療を行っております。また、平日の午後5時以降および休日は救急外来を開設しており、病状により専門医師が診療いたします。

年末・年始も同様に診療を行っています。受診される場合 22-1280 までお電話下さい。



—乳がんが増えています—

一昔前までは日本人女性に乳がんは少ない、と言われていました。現在も乳がんにかかる人の割合（罹患率）は欧米に比べ、低い値ですが、平成8年に女性のがん主要部位別罹患率（胃、肺、乳房などの臓器別がん罹患率）が1位となった後も増加の一途をたどっており、現在、女性が最もかかりやすいがんであるといえます。十数年前にはおよそ50人に1人が乳がんにかかると言われていたのが、現在ではおよそ30人に1人と言われており、今後さらに増えていくことが危惧されています。

日本では罹患率の上昇とともに死亡率も増えていますが、日本より高い罹患率を示す欧米での死亡率は徐々に減ってきています。この違いはマンモグラフィ（乳房のレントゲン検査）を用いた乳がん検診の受診率の差にあるといわれています。欧米では乳がんの罹患率、死亡率の増加が大きな社会問題となったため、マンモグラフィ併用による乳がん検診受診の啓蒙が広く行われました。その結果、現在の中高年女性の受診率はアメリカ、イギリスでは約70%、フランスでは約85%と高い受診率になっています。

日本では内閣府が平成21年8月に行った世論調査によると1年以内に乳がん検診（マンモグラフィを用いない検診も含む）を受けた人は23%と欧米諸国に比べ、非常に低く、今まで受診したことが無いと答えた人は48%にものぼりました。

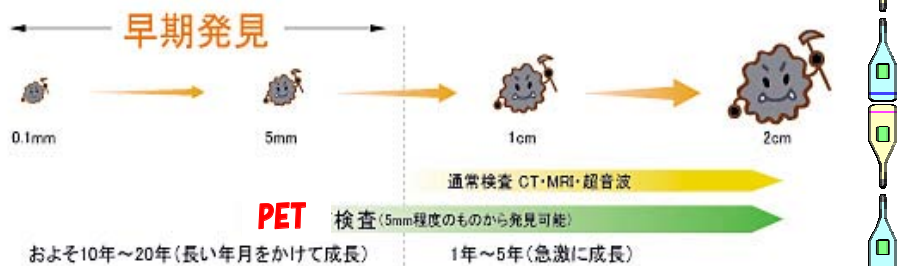
マンモグラフィは乳がんが「しこり」として触ることができるよりも早い段階での発見が可能です。「しこり」が無いからといって乳がん検診を受けないのではなく、40歳以降は定期的にマンモグラフィによる乳がん検診を受けることをおすすめします。また40歳以下ではマンモグラフィに加え、超音波検査の併用が乳がんの早期発見に有効な場合もあります。

早期発見により乳房の切除範囲の縮小や手術後の抗がん剤の投与が不要となることもあります。何よりも早期発見は大切な命を守ることに繋がります。

乳がん検診を受けて下さい。

当院のPET/CT（ペット）の効用

1. 全身のがんの早期発見
2. 再発の早期発見
3. がん治療効果の判定
4. 深部の炎症の発見
(原因不明な発熱など)



人間ドックの紹介

簡易ドック 日帰りドック
脳ドック 心臓ドック
骨密度ドック

各種癌ドック
肺がん (火・金午後) 前立腺癌 胃がん
子宮癌 (月・水・金) 乳がん 大腸癌

詳しくは 富山労災病院 健康診断部 ☎ (0765) 22-1280 内線 219 までお問い合わせください。

お問い合わせ: 富山労災病院 地域医療連携室 TEL: (0765) 22-1354

FAX: 0120-935-631 までお気軽にどうぞ!